

3 学期終業式

おはようございます。

1、2年生の皆さん、まずは進級おめでとうございます。

この1年間はどんな1年でしたか？ 良いことも嫌なこともあったと思いますが、1年間で素直に振り返って欲しいと思います。

さて、春は出会いと別れの季節です。3月2日に38期生の卒業式を行いました。今年は201名が大塚を旅立ちました。卒業した3年生、本当によく頑張ってくれました。国立大学や私立大学、専門学校へ多くの生徒が進学を決めました。また、就職希望のすべての生徒が内定をもらいました。受験勉強や就職試験、部活動の試合で一番大切な「最後まであきらめない力」が38期生にはあったと思います。

大塚高校での毎日は、本当に忙しい。しかし、その中で毎日、自分が出来ることに真摯に向き合い、全力で取り組む。それを積み重ねることで成長していく。38期生はそうして成長しました。学年末にあたり39・40期生の皆さんも出来ているかどうか自問自答してみてください。

今日は皆さんにお礼を言いたいと思います。

今年度の私の目標は3年連続している普通科の定員割れを解消することでした。今回の入試では体育科は特別選抜を実施している府立高校の中で、1番高い倍率でした。そして、普通科も4年ぶりに募集人員を上回る志願者でした。

これらが達成できたのは、ここにいる皆さんのお陰です。皆さんが授業や学校行事、そして部活動で頑張っている姿が中学生やその保護者、そして地域の方々に伝わったからです。

中学生は、大塚で活躍している先輩の姿を見て、自分も同じ場所で輝きたいと感じたのだと思います。保護者の方々は皆さんの普段の学校生活の様子をHP等で見ながら、安心して学校生活を送っていることを、自身のコミュニティで話されたのだと思います。地域の方々には地元の小中学生を招いた行事などで親切に接した皆さんの姿勢が伝わったのだと感じています。

そして、何よりも頑張っている皆さんの姿が、本校の先生方を動かしました。皆さんに続く生徒に入学してほしいと広報活動に力をいれました。

学校の主役は、校長や教職員ではなく、生徒の皆さんです。皆さんには大塚高校を前に進める役割があります。輝く場所やタイミングはそれぞれ違っていますが、必ず誰かが見守り、応援し、手助けをします。もっと貪欲に、もっと自己表現してください。先生方はそれらを受け止める力を備えています。

今年度は、皆さんと一緒に、創立40周年記念行事を行いました。次年度は大塚高校にとって新たなスタートの年です。新入生を迎える準備はできていますか。憧れの先輩になる準備はできていますか。希望を胸に入学してくる41期生と一緒に、大塚高校をさらに魅力のある学校にしましょう。

明日から、春休みに入ります。少しホッとしたいところですが、新学期からではなく、今のこの瞬間から各自がすべき事を始めてください。1分でも1秒でも早くスタートした方が、言い換えれば、早く気づいた方にアドバンテージがあります。自分自身に負けないという強い思いを胸に、楽しみながら勉強や部活動に励んでください。

始業式には、少し成長した皆さんに会えることを楽しみにしています。